

ふれあい福祉だより



No. 161

社協(社会福祉協議会)は、民間組織としての「自主性」と、広く住民の皆様や社会福祉関係者に支えられた「公共性」という2つの側面をもって活動しています。

10月1日より赤い羽根共同募金運動がスタートします!

「赤い羽根共同募金」は、戦後間もない昭和22年(1947年)に「困ったときはお互いさま」のたすけあいの精神から始まった住民主体の運動で、民間の地域福祉活動を財源面で支援するための社会福祉法に基づく募金です。千葉県共同募金会東金市支会(事務局:東金市社会福祉協議会)では、令和3年10月1日から令和4年3月31日までの期間、赤い羽根共同募金運動を推進します。特に、10月1日から12月31日までを「募金活動推進月間」としています。昨年度は、5,993,067円の募金が集まり、そのうち東金市社会福祉協議会では今年度、千葉県共同募金会より、4,577,000円の助成を受け、金婚祝い、子育てサロン、障がい者まつり、ふれあい移動サービス、法律相談などの地域福祉の推進に役立てています。

また、共同募金は、千葉県内の福祉施設や団体にも助成され、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が長期化し、困窮や孤立など今までとは違う困りごとの対策に使われます。また、令和元年に千葉県を襲った台風など、災害時にも活かされる募金です。

あなたの募金(やさしさ)でつながりを絶やさない、ささえあいのある住みよい地域になりますように、共同募金運動に今年もご協力をよろしくお願いいたします。

グッズ購入で募金ができます!

窓口では、赤い羽根共同募金とキャラクターのコラボレーショングッズをご用意しています。

売上金のすべては募金として、地域のために使用されます。



初音ミククリアファイル
(全3種)
写真は千葉県限定ファイル

クオカード(500円分)
1,000円

ピンバッジ 500円

※窓口はふれあいセンター2階の社会福祉協議会となります。

※グッズはなくなり次第終了とさせていただきます。



赤い羽根共同募金
千葉ロッテマリーンズも本活動を応援しています!
皆様の温かいご支援をお待ちしております。



無理のない工程で組んでいただき、楽しむことが出来ました。来年も参加したいです。
障がい者(児)のふれあい交流を目的とした日帰りバス旅行を実施しています。

ふれあいバスツアー



障がいの有無・老若男女問わず楽しめる場となっていましたと思います。障がいの方への理解を深めることができます。

チャレンジドフェスタ



みんなで作って食べる、とてもおいしく、あわわになりました。
食育を通じ、親子のふれあいを目的としたイベントを実施しています。

親子ふれあいクッキング

- TOPICS**
- P1・赤い羽根共同募金運動スタート
 - P2・金婚式をお祝いしました!
 - おしゃせ
 - P3・地区社協だより
 - 地域福祉活動計画
 - ご寄付ありがとうございました
 - P4・ボランティアセンター
 - 生活習慣病予防食

発行

社会福祉法人
東金市社会福祉協議会
〒283-0005東金市田間3丁目9番地1
(ふれあいセンター2階)

☎ 0475-52-5198
FAX 0475-52-8227
E-mail togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp
URL http://www.togane-shakyo.jp/

募金の種類

千葉県共同募金会マスコット
びわひよ

戸別



各地区的区長を通じて、各世帯にお願いしています。

法人



私たちは身近な地域の福祉を応援しています。

市内の法人(企業)にお願いしています。(株式会社などの法人の寄付は、法人税法により全額損金とすることができます。)

街頭



街頭で通行人にお願いをし、運動をPRしています。

学校



市内の小・中・高等学校の児童生徒に福祉教育(たすけあいの心)を目的としてお願いしています。

職域



市内の官公庁などの職員にお願いしています。

募金のつかいみち

※一部のご紹介

ふれあい移動サービス

市民の参加と協力を得て、高齢者や障がいなどのために単独で公共交通機関を使って移動できない方の外出を、福祉車両を使用してサポートしています。

これが無いと外出できないので助かります。

人に頼まず、自分で直接買い物が出来るのはありがたいです。おかげさまで買い物が楽みました。



千葉県内へ
30%

東金市へ
70%

おむつ配布

家族のライフイベントとなる出産のお祝いとして、社会福祉協議会窓口でおむつをお渡しするとともに、本会事業のご紹介をしています。

必需品であるおむつの配布は大変助かり励みになります。ありがとうございます!

子育ての取り組みがいろいろあることを知ることができました。



赤い羽根共同募金
千葉ロッテマリーンズも本活動を応援しています!
皆様の温かいご支援をお待ちしております。



無理のない工程で組んでいただき、楽しむことが出来ました。来年も参加したいです。
障がい者(児)のふれあい交流を目的とした日帰りバス旅行を実施しています。

ふれあいバスツアー



障がいの有無・老若男女問わず楽しめる場となっていましたと思います。障がいの方への理解を深めることができます。

チャレンジドフェスタ



みんなで作って食べる、とてもおいしく、あわわになりました。
食育を通じ、親子のふれあいを目的としたイベントを実施しています。

親子ふれあいクッキング

金婚式をお祝いしました!

地域の民生児童委員や飲食店の協力を得て、市内で金婚式を迎えたご夫婦をお祝いしました。
これからも仲良く健康でお過ごしいただきたいと思います。
☆金婚式 116組(申込件数)



金婚祝い事業 協力店

	リトルチャイナ 豊 南上宿 38-10 ☎55-2353
	蕎麦口福 東京庵 東金988-3 ☎52-3521
	中国料理 蓬萊閣 東新宿2-11-1 ☎52-1122
	寿司割烹 三はし 東金588 ☎54-0384
	とんかつ・和食 みづはし 東岩崎8-2 三橋ビル2F ☎55-0933
	リストランテ ポンテ・テルツオ 東岩崎8-2 三橋ビル2F ☎52-0975
	中華海鮮市場 アジアン 田間 3-54-14 ☎53-1700
	エストーレホテルアンドテニスクラブ レストラン ヘリコリン 八坂台1-8 ☎55-1111
	和食 かしま 東岩崎8-10 サンピア1F ☎52-5526
	カフェ&リストランテ とつちー 田間 1300-3 ☎53-3615
	生そば 古志川 東金 1038 ☎52-3549

忠彦さんは4人兄弟の長男で、木更津生まれ。春枝さんは山武市松尾町にて7人兄弟の末っ子として誕生。二人はともに公務員、配属は異なっていましたが、職場内の若者同士の交流会などでよく一緒に。結婚は昭和47年のオイルショック時代、千葉市で忠彦さんの両親と一緒に新婚生活が始まりました。新婚旅行は奈良県へ。2人とも旅行がとても好きで、毎年どこかに出かけ、行ったことがない県は2~3か所くらい。コロナ禍で行けないのが残念とこぼされていました。

1女1男に恵まれ、子育ては両親の協力があり、職場も和気あいあいとした家族のようで、とても楽しかったと春枝さん。東金市に転居したのは平成5年頃。仕事の都合で東金に2年ほど務めた縁で、東金市に土地を購入。春枝さんの実家と千葉市との間でちょうどいいかなと思っていました。

結婚生活を振り返ると50年、両親も長生き、夫婦とも大きな病気をせずに生活が出来たことが何よりも良かったそうです。大変だったことは?と伺うと2人からは「些細なことはたくさんあったけど、のらりくらりやってこれたし、これっていうのは無いかな」と。忠彦さんは春枝さんに、「50年元気でいてくれたことがとても有難いし、感謝しています」と話されました。「普段言わないけど…」とも。そして春枝さんは、「2人でいることで自分一人ではやらなかつたことが経験できるので、人生が膨らみます」とのことでした。助け合うことで50年一緒に居られて良かった、というお2人の話を聞きました。

絵画やゴルフなどが趣味という忠彦さん、合唱が趣味という春枝さん、コロナ禍で外になかなか行けないので少し残念そうです。若い世代に向け、「今コロナ禍で大変な時期ですが、良い社会を作っていてもらいたいです」とのエールを送られました。

これからも穏やかな生活を心掛けたい

布施 栄亮さん・あい子さん

松之郷にお住まいの栄亮さん、あい子さんご夫婦を訪ねて話を伺いました。

栄亮さんは松之郷の植木農家に生まれ、あい子さんは三ヶ戸(源地区)の出身です。二人の出会いは、母親同士が知り合いで縁、栄亮さん23歳、あい子さん21歳で結婚。結婚式は、東金市中央公民館、当時はまだ結婚式場があまりなく、皆さんこちらでの結婚式が流行りだったようです。結婚前、あい子さんは千葉や東京で美容師をしていました。栄亮さんは、あい子さんに東金での美容室開業を考えていたが、事情により断念、家業を手伝うことになりました。

さて、戦後の食料事情の厳しい時、布施家では子ども達にミルクを飲ませないと牛を飼い酪農を始めました。小さな頃から牛と暮らしていた栄亮さん、牛は身近な存在でした。酪農をしていた叔父から牛の面倒を見て欲しいと依頼され、我が家牛も含めて世話をすることに。それがきっかけで、酪農組合青年部のメンバーから進められ、「酪農ヘルパー」を始めました。試行錯誤で身体は大変でしたが、酪農ヘルパーは新しい感覚でもてはやされ、千葉県内あちこちから要望がありました。銚子や市原など現地への車での移動が大変。夜明け前に出かけ、帰りは夜中。この間、4人の子ども達の顔を見る余りなく、あい子さんには不便をかけたろうと今でも思うそうです。当時の畜産農家は家族内での管理が殆どで、ヘルパーを頼むということは、身内が病気やケガなどで牛の飼育が出来ないということ。仕事はとても感謝され、今でも現地に行くとお礼の挨拶をされます。

夫婦生活が円満な秘訣、それは自然体で生活出来ること。また地域との繋がりも大切、地区への貢献、掃除や手伝いなどのボランティアなど。子育てが終わり、互いに思いやりを持って穏やかな生活を心掛けたいとお二人。「身体が続く限り優しさはどこでだせるか」を考えていきたいと楽しそうに話されました。

これから社会の中心になっていく若い人たちへ、食料難の経験をした者として輸入に頼っている現在の食料事情。年配者が頑張っている今の農業、後継者の問題等も含め今後の環境を考えて欲しいとのことでした。(広報委員 清宮武男)

2人でいることで、人生が膨らみます

柴崎 忠彦さん・春枝さん



第13回東金チャレンジフェスタ参加団体募集

12月3日から9日は障害者週間です。東金チャレンジフェスタは障がい福祉に関わる様々な個人や団体が集まり、障がいについて広く啓発しながら、地域交流の機会として開催します。

例年はふれあいセンターを会場にイベント形式で開催をしておりましたが、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、活動紹介やPRポスターの掲示を行います

- 日 時 令和3年12月3日(金)~12月9日(木)9:00~17:15
- 会 場 ふれあいセンター1F ロビー
- 対 象 ①東金市内の障がい者、障がい者支援ボランティア団体、障がい者(児)福祉施設・学校等
②その他、チャレンジフェスタの趣旨に賛同する企業・団体・個人等
- 内 容 活動紹介やPRポスターの掲示
①A3用紙 ②横 ③団体名の記入
※併せて施設リーフレットの掲示も可能です。リーフレットのみの掲示はお断りさせていただきます。
- その 他 障害者週間後は、小学校等で掲示を予定しています。
ポスターは東金市社会福祉協議会HPに掲載、冊子の作成等、今後も活用させていただく予定をしています。
冊子の配布の予定もございますので、差し支えなければ連絡先をご記入ください。

親子ふれあい交流会

体験作業を通じて子どもと家族で楽しい時間を過ごしましょう!
これまで、料理体験を実施してきましたが、今年度は工作となります。

- 日 時 令和3年10月16日(土)10:30~11:30(受付:10:00)
- 場 所 ふれあいセンター2F 栄養指導室
- 参 加 費 1人300円(材料費など)
- 対 象 市内の15歳以下のお子さんと保護者 ※先着9家族(1家族4名まで)
- メニュ 木でつくる時計~思い出と一緒に刻みましょう~
- 講 師 バルサミコヤス 氏
- 申 込 10月8日(金)〆切り
- そ の 他 新型コロナウイルス感染拡大防止の為、当日はマスクの着用、検温、消毒のご協力をお願いします。また、状況により延期または、中止となる場合もあります。

新型コロナウイルス感染症の影響で生活に困窮する方へ(緊急小口資金、総合支援資金)

千葉県社会福祉協議会では新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入が減少された方(世帯)に対して生活費等の資金の貸付を行っています。SNSなどで様々な情報が広がっていますが、まずは東金市社会福祉協議会へご相談いただき、正しい情報を確認して下さい。

なお、現在ご相談がとても多くなっていますので、相談の希望がある方は事前にあ問合わせ(☎52-5198)をお願いいたします。

- 対 象 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のため貸付を必要とする世帯。
※生活保護世帯、従前から就業していない方、暴力団および暴力団の世帯員は貸付対象外です。
- 貸付限度額 •緊急小口資金(特例貸付)
20万円以内(無利子)
•総合支援資金(特例貸付) ※原則として3ヶ月以内
単身世帯 月15万円以内
複数世帯 月20万円以内

※詳細については千葉県社会福祉協議会のホームページを閲覧ください。<http://www.chibakenshakyo.com/>



東金市ボランティア連絡協議会より ふれあいパーティーの中止について

障がいがあってなくとも、地域の皆様がともに楽しい時間を共有し、ふれあうことを目的として例年実施しております、ふれあいパーティーですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催を見送ることとなりました。役員が話し合いを重ね開催方法を模索してまいりましたが、皆様の安全を最優先としての判断でございますので、ご理解をよろしくお願いいたします。

想い出の光景

会長 斎木 勝

何時だったか、遠い昔でもなく最近のことでもない。図書館の帰り道で見掛けた光景。市役所前に目をやると、玄関先に就学前と思われる男女（兄妹？）。女の子はドアの前、男の子は階段の下、女の子は階段の上から何か言う、男の子は振り返り階段を上り、上り切る手前で女の子に背を向けしゃがみ込む、女の子の両手は男の子の背中の肩に、男の子は無言で負い階段を降りた。

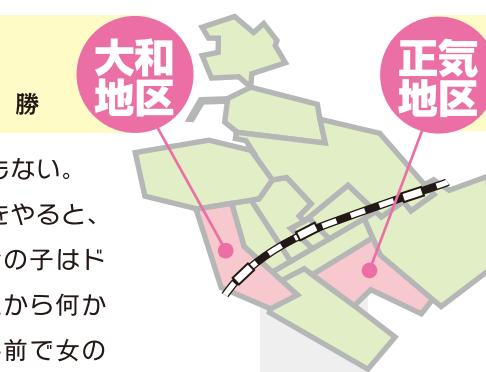
昔の時代であれば、この光景は身近に見られたことだろう。と思いながらも何故かほのぼのとした気持に。

私の住む地域の高齢化率は40%。子どもの声は聞こえない。当然姿も見かけない少子高齢社会である最先端の現実を、目の当たりして生活している。子どもが子どもを負う様な光景は、ついぞ見かける事もなく条件もない。

前段の二人の幼子のふるまいは、私を暖かな気持ちにさせてくれ、何か大切なものを届けてくれたようだ。

普段の生活の中で何気無い行動が、他者の笑顔等に繋がっていく事は、他にも沢山あります。

時間が経った今でも、時折その時の幼子の情景を想い出す。たまたま巡り合えた福祉（幸せ）の贈り物だ、と思い起こしながら。



お互いに助け合い、行動を

～東金市第3次地域福祉計画・地域福祉活動計画～

東金市社会福祉協議会では、東金市と地域福祉を進める計画づくりをしています。方向性や理念を示す市の計画と、社会福祉協議会を中心となって住民の活動内容を考える計画を一体的に策定しています。

今年度は現行の第2次計画を見直し、来年度からの新たな第3次計画を策定中ですが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり計画通りに進んでいないのが現状です。

また、計画には市民アンケートに加えて、地区別の懇話会等を開催し、住民や関係団体の皆さんとの想いを反映しますが、新型コロナウイルス感染症の影響により懇話会の開催が難しいため、地区社会福祉協議会協力のもと、地区別に書面にてその「想い」の聞き取りをしています。第2次計画の評価を活かし、第3次計画でも継続した取り組みを行っていきます。

コロナ禍で、今までのようになどできない活動も多くありますが、一方で人と人とのつながりを保つことが以前よりも難しくなっていることから、社会的孤立を防ぎ、地域の中でつながりを保つことがより求められています。

お互いに助け合い、行動することで、これからも安心して暮らしていくける住み慣れた地域を創っていきましょう。

百聞は一見にしかず ゼヒショールームへ

介護用品・福祉機器・医療機器・住宅改修
PM パラメディカル株式会社
PARA MEDICAL

0120-83-4103 東金市田間3-54-9

安心して暮らせる街づくりに向けて

会長 小川 衛

正気地区でも高齢化が進み、住民のおよそ35%が65歳以上の高齢者となっています。令和2年11月の正気地区の高齢者ニーズ調査では、庭木の剪定や草取り、車の運転など日常生活で心配事があるとの意見が寄せられ、不安を抱えて暮らしている高齢者の様子が伺えました。



地域福祉活動計画委員会の様子

正気地区社会福祉協議会では、誰もが健康で安心して生活が送れるよう、各区長や民生児童委員、各種団体の会長、学識経験者の方々をメンバーとした地域福祉活動計画委員会を立ち上げ、地域の課題等について話し合いを行っています。「みんなで支え合い思いやりを育む正気に」をスローガンに、あいさつ声かけ運動などを進めています。新型コロナウイルス感染症の影響で、このところ会議を開催できないことが多いですが、必要な支援に繋げていけるよう継続的な話し合いを心がけて行きたいと思っています。

また、高齢者の介護予防や買い物などの支援を行う正気地区介護予防・生活支援サービス推進委員会が立ち上げられ、私達社会福祉協議会のメンバーも構成員の一員となって取り組みを始めています。



介護予防・生活支援サービス推進委員会の様子

今後も、地区の方々が安心して暮らしていく街づくりに向けて、今できることを積み重ねていくことが大切であると信じ活動を続けて行きたいと思います。

ご寄付ありがとうございました

(順不同、敬称略 令和3年7月1日～8月31日)

一般寄付

禹師寮(顕本法華宗) 50,000円

指定寄付

匿名希望(マザーズホームへ) 5,000円

物品寄付

匿名希望 マスク12箱

匿名希望(マザーズホームへ) カーシート1台

ブルタブ

古川万琴、並木悦子、土屋麻李、毛利直美、小安しづ子、矢野君江、川辺美恵子、古市富美子、望月来時、栗林由紀子、吉田文子、中村克己、石井まさよ、平賀英夫、吉岡勝海、永田幸江、廣田実咲・和希、吉形せつ子、勝田あや子、小川 衛、鈴木経子、細貝証

するめの会、カンダコーポレーション、東金なごみ館、東金市シルバー人材センター、東金特別支援学校、二金会、他4名

使用済み切手

並木悦子、石井智子、毛利美海、川辺美恵子、古市富美子、宮崎郁代、中村克己、廣田実咲・和希、鈴木経子、市社会福祉課、渡邊夢華

するめの会、東金市シルバー人材センター、東金特別支援学校、東金新宿郵便局、他3名

*ブルタブ、古切手、使用済みカードはボランティアセンターで収集しています。誰もが気軽に出来ることから、あなたも参加してみてはいかがですか？

広告募集

「福祉だより」は、年間4回発行しています。ただ今、広告主を募集しています。広告のサイズは1枚縦50ミリ、横70ミリを基本とし、1枚5,000円(1回)です。

あなたの会社やお店の広告が、福祉に役立っています。

☆申込みは…東金市社会福祉協議会まで

始めようボランティア

ボランティアセンター

「ボランティア活動がしたい」「ボランティアを紹介してほしい」「どんな活動があるのか知りたい」ふれあいセンター2Fです、お気軽にどうぞ！

東金市田間三丁目9番地1

Tel:52-5198

Fax:52-8227



開館時間 9:00~17:00

開館日 月~金曜日

(土、日、祝日及び17時以降の利用は、届出が必要)

ボランティア相談 ... 13:00~17:00

E-mail:togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp

ボランティア養成講座

「ちょっとした工夫で誰でもできる～疲れない体の使い方～」

ご自身が健康でいられることで様々な活動に取り組むことが出来ることを目的に開催します。

- 日 時 令和3年10月22日(金) 13:30~15:00
- 場 所 ふれあいセンター 2F栄養指導室
- 内 容 腰や膝に負担をかけない工夫や鍛え方
- 対 象 ご自身の健康の為に、体を動かすことに興味のある市内在住の方
- 講 師 山武長生夷隅地域リハビリテーション広域支援センター
九十九里病院 作業療法士 芝井 孝祐 氏
- 申込み 10月1日(金)~10月21日(木)
- 定 員 15名程度(先着順)
- 参加費 無料
- 持ち物 タオル、飲み物、動きやすい服装
- その他 新型コロナウイルス感染拡大防止の為、当日はマスクの着用、検温、消毒のご協力をお願いいたします。また、状況により延期または中止の場合もあります。

とうがねボランティアまつり

～ボランティア団体活動PRポスターの掲示～

ボランティア活動を「知る」「見る」ことで興味を持ち、ボランティア活動への参加意識向上させることやボランティア同士の交流を目的に開催しています。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため掲示形式での開催となり、ふれあいセンターでの掲示に続き、サンピアでの掲示を行います。各ボランティア団体の想いがつまつたPRポスターですので、ぜひ足をお運びください。また、冊子も作成しました！おひとついかがですか！

- 日 に ち 令和3年10月18日(月)~10月31日(日)
- 場 所 サンピア1F とっちーの部屋(総合案内所前)
- そ の 他 掲示スペースによっては、週によって掲示団体が変わる場合もあります。また、ホームページからもご覧いただけます！



VOLUNTEER CENTER VOLUNTEER CENTER VOLUNTEER CENTER VOLUNTEER CENTER VOLUNTEER CENTER VOLUNTEER CENTER

生活習慣病予防食 No.79

汁物 根菜のピリ辛みそ汁

■材料(4人分)	
厚揚げ	120g
ごぼう	80g
にんじん	80g
れんこん	80g
大根	100g
しいたけ	4枚(40g)
キムチ	60g
サラダ油	小さじ2
だし汁	800ml
みそ	大1・1/3
万能ねぎ	4本

1人分の
栄養価
エネルギー: 128kcal
たんぱく質: 6.4g
脂質: 5.8g
食塩相当量: 1.3g



■作り方

- ①厚揚げは一口大に切る。
ごぼうは皮をこそげて斜め薄切りにする。
にんじん、れんこん、大根は皮をむいていちょう切りにする。
しいたけは石づきを除いて6等分に切る。
キムチは、食べやすい長さに切る。
- ②鍋にサラダ油を熱し①を炒め、だし汁を加える。
煮立ったらアツを除いて根菜がやわらかくなるまで火を通して。みそを溶かして器に盛り、小口切りにしたねぎをのせる。

野菜たっぷりの汁物です。キムチが入るため、通常よりみそ
の量を少なくします。

矢野祐子
(丘山地区)山本未恵
(源地区)

東金市食生活改善会

とうがね社協におたより

社協だよりを読んでクオカードをもらおう!!

次の①～⑤までの内容を記入の上、ハガキまたはEメールにてご応募ください。抽選で10名の方にクオカード(500円分)をプレゼントいたします(東金市在住の方に限ります)。なお、結果の発表は、当選者への発送をもって代えさせていただきます。ちなみに、前回の応募数は17通でした。

- ①クイズの答え
- ②氏名
- ③住所
- ④電話番号
- ⑤社会福祉協議会、あるいは福祉だよりへのコメント

第1問 共同募金配分金の東金での使い道は?

第2問 正気地区社協のスローガンは?

第3問 10月18日からボランティアまつりのポスターが
掲示されるのはどこ?

締切: 10月31日(日)消印有効



社協のつぶやき

近年、何十年に一度といわれる自然災害が多発しています。今までなんでもなかつたからと言って、大丈夫ということはありません。自宅周りの状況をハザードマップなど見て、家にとどまつた方がいいのか、どこへ逃げたらいいのか、安全な場所、ルートを今一度確認して、避難準備情報が発令されたら、近所の方にも一声かけて、まずは避難しましょう。空振りでも、いいのではないでしょうか。「いつも、非常災害へ備えて、逃げられる準備をしておかなくては」と、思うこの頃です。自分の命あっての、物種ですからね。

(広報委員 中村吉男)